

令和4年6月美馬市議会定例会議事日程（第3号）

令和4年7月5日（火）午前10時開議

- 日程第 1 会議録署名議員の指名について
- 日程第 2 議案第37号 美馬市特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部改正について
議案第38号 美馬市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正について
議案第40号 令和4年度美馬市一般会計補正予算（第4号）
議案第41号 令和4年度美馬市小水力発電事業特別会計補正予算（第1号）
議案第42号 令和4年度美馬市水道事業会計補正予算（第1号）
議案第43号 徳島県市町村総合事務組合規約の変更について
議案第44号 物品購入契約の締結について
議案第45号 物品購入契約の締結について
- 日程第 3 議案第46号 物品購入契約の締結について
- 日程第 4 発議第 5号 「国道193号」の整備促進に関する要望意見書について
- 日程第 5 閉会中の継続調査について

令和4年6月美馬市議会定例会会議録（第3号）

◎ 招集年月日 令和4年7月5日

◎ 招集場所 美馬市議会議場

◎ 開 会 午前10時00分

◎ 出席議員

1番	藤原 昌樹	2番	敷島 敏宏	3番	田中みさき
4番	立道 美孝	5番	藤野 克彦	6番	都築 正文
7番	田中 義美	9番	林 茂	10番	武田 喜善
11番	郷司千亜紀	12番	井川 英秋	13番	西村 昌義
14番	久保田哲生	15番	片岡 栄一	16番	川西 仁
17番	谷 明美	18番	前田 良平		

◎ 欠席議員

8番 中川 重文

◎ 地方自治法第121条の規定により説明のために出席した者の職氏名

市長	藤田 元治
副市長	加美 一成
企画総務部長	吉田 正孝
保険福祉部長	住友 礼子
市民環境部長	伊内 公一
経済部長	藤田 伸次
建設部長	河野 功
美来創生局長	篠原 孝志
水道部長	西野 佳久
消防長	根本 賢一
会計管理者	高尾 寿美
企画総務部秘書人事課長	渡邊 晴樹
企画総務部企画財政課長	佐藤 優行
代表監査委員	喜多 輝光
教育長	村岡 直美
副教育長	園木 一昌

◎ 本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長

藤本 卓志

議会事務局次長

大島 康作

議会事務局次長補佐

宮内 聡美

◎ 議事日程

議長は、議事日程を別紙のとおり報告した。

◎ 会議録署名議員の氏名

議長は会議録署名議員に次の3名を指名した。

10番 武田 喜善 議員

12番 井川 英秋 議員

13番 西村 昌義 議員

開議 午前10時00分

◎議長（郷司千亜紀議員）

おはようございます。

ただいまの出席議員数は17名であります。定足数に達しておりますので、本日の会議を開きます。

なお、中川議員より欠席の届けが出されておりますので、報告をいたしておきます。

まず、諸般の報告を行います。

市長より、議案第46号、物品購入契約の締結についてが提出をされております。後程、提案理由の説明をいただくこととしておりますので、ご報告をいたしておきます。

次に、国道193号（美馬・高松間）整備促進特別委員会委員長より報告を行います。

国道193号整備促進特別委員会委員長、井川英秋君。

◎12番（井川英秋議員）

はい、議長。

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、井川議員。

[12番 井川英秋議員 登壇]

◎12番（井川英秋議員）

おはようございます。

ただいま議長のご指名がございましたので、国道193号（美馬・高松間）整備促進特別委員会の報告をいたします。

まず、初めに、6月8日、高松市を郷司議長及び前田副議長と共に訪問し、高松市議会と今後についての意見交換を行いました。なお、高松市長、大西市長から関係者が集まり、対面により協議を行うべきであると申入れをされ、期成同盟会の会長である藤田市長にお伝えをいたしました。

次に、昨日、7月4日、郷司議長及び片岡副委員長と共に、徳島県議会議長及び県土整備委員長並びに地元選出県議会議員に対し、要望陳情活動を行いました。

続いて、国道193号整備促進に関する経緯及び現状等についてを議題とし、去る7月1日に特別委員会を開催いたしましたので、ご報告を申し上げます。

出席の委員は、私を含め9名であります。

委員会では、建設部より資料を基に説明を受け、それに対して委員から質疑を行いました。

それでは、質疑の内容について、その一部を報告をいたします。

委員から「香南脇道路は猪ノ鼻トンネルと同程度の分類か」との質疑がありました。理事者からは、「国土交通省の道路の分類としては、193号と同じく一般広域道路になっている」との答弁がありました。

次に、委員から「同じ一般広域道路でもすごく差がある。要望活動の現状はどうか」との質疑がありました。理事者からは、「期成同盟会は10年間活動を休止していたが、平成31年2月に美馬市と高松市でトップ会談が行われ、その後、令和元年11月に再度、

再開後の期成同盟会総会を開催した。これまでに、主に県及び四国地方整備局等への要望活動を行ってきた。担当者レベルでは、県及び四国地方整備局との情報交換や共有化を図り、どのように捉え、どのように進めていくかを協議を進め、要望書を作成しながら活動を行っているところである」との答弁がありました。

次に、193号（美馬・高松間）整備促進特別委員会設置の趣旨についての確認をいたしました。

また、今後、193号整備促進のための要望陳情活動を国などに行う上で必要となる意見書（案）についても審議をし、この意見書を本特別委員会から今定例会に提案することにいたしました。意見書については、後程、議題となった際にご説明いたします。

以上で、国道193号（美馬・高松間）整備促進特別委員会の委員長報告を終わります。

◎議長（郷司千亜紀議員）

以上で諸般の報告を終わります。

それでは、本日の日程に入ります。

本日の議事日程は、ご配付の日程表のとおりであります。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第88条の規定により、10番 武田喜善君、12番 井川英秋君、13番 西村昌義君を指名いたします。

次に、日程第2、議案第37号、美馬市特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部改正について及び議案第38号、美馬市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正についての条例案件2件、議案第40号、令和4年度美馬市一般会計補正予算（第4号）から議案第42号、令和4年度美馬市水道事業会計補正予算（第1号）までの予算案件3件、議案第43号、徳島縣市町村総合事務組合規約の変更についてから、議案第45号、物品購入契約の締結についてまでのその他案件3件、合わせて8件を一括し、議題といたします。

この件につきましては、所管の常任委員会に付託しておりましたので、各委員長の報告を求めます。

開催順にお願いをいたします。

初めに、産業常任委員会委員長、藤野克彦君。

◎5番（藤野克彦議員）

議長、5番。

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、5番、藤野委員長。

[5番 藤野克彦議員 登壇]

◎5番（藤野克彦議員）

それでは、議長のご指名がございましたので、産業常任委員会の審査結果につきましてご報告を申し上げます。

本委員会は、今期定例会において付託されました議案第40号、令和4年度美馬市一般会計補正予算（第4号）のうち所管分について及び議案第41号、令和4年度美馬市小水

力発電事業特別会計補正予算（第1号）並びに議案第42号、令和4年度美馬市水道事業会計補正予算（第1号）の予算案件3件について審査のため、去る6月27日に委員会を開催いたしました。

出席の委員は、私を含め6名であります。

付託されました議案の審査に当たり、詳細なる説明を求め、慎重に審査をいたしました結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

それでは、質疑の内容について、その一部を報告いたします。

まず、議案第40号、令和4年度美馬市一般会計補正予算（第4号）のうち所管分について、新型コロナウイルス感染症対応地方創生事業費では、委員から「デジタル地域通貨を対応していただける業者の件数は。また、美馬市内に店舗を構える大型店舗での取扱いは」との質疑がありました。理事者からは、「昨年度、一昨年度とプレミアム付商品券を取り扱った店舗等を想定しており、200店舗を目標としている。7月11日から事業者に対し、加盟店の説明会を行う予定である。また、大型店舗については、事業者説明会とは別に個々にお問い合わせをしていく予定である」との答弁がありました。

更に、委員から「工業的な店は対象となるのか」との質疑に対し、理事者からは、「例えば自動車の整備工場におけるオイル交換や車両点検等の経費については使用できるものと考えている」との答弁がありました。

次に、観光費では、委員から「観光プロモーションプロジェクト推進事業には、現在どのくらいの金額が集まっているのか」との質疑に対し、理事者からは、「企業版ふるさと納税が6,255万円、まちづくり事業指定寄附金が750万円入金されている状況である」との答弁がありました。

更に、委員から「先日、我が市で税の関連で問題が生じたが、ご寄附いただいた方からの問題提起等はなかったのか」との質疑に対し、理事者からは、「今回の事務不手際に際し、ご寄附をいただいた企業からは納付の是非に関わる声をいただけていないため、引き続き新たな事業に取り組むに当たって、企業版ふるさと納税にご協力をいただけるものと考えている」との答弁がありました。

また、当委員会は調査未了の事件について、閉会中の継続調査を決定し、議長まで申出書を提出いたしました。

以上で、産業常任委員会の委員長報告を終わります。

◎議長（郷司千亜紀議員）

次に、福祉文教常任委員会委員長、立道美孝君。

◎4番（立道美孝議員）

議長、4番。

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい。

[4番 立道美孝議員 登壇]

◎4番（立道美孝議員）

議長の指名がございましたので、福祉文教常任委員会の審査結果につきまして、ご報告

を申し上げます。

本委員会は、今期定例会において付託されました議案第40号、令和4年度美馬市一般会計補正予算（第4号）のうち所管分について、予算案件1件について審査のため、去る6月28日に委員会を開催いたしました。

出席の委員は、私を含め6名であります。

付託されました議案の審査に当たり、詳細なる説明を求め、慎重に審査をいたしました結果、原案どおり可決することに決しました。

それでは、質疑の内容について、その一部をご報告いたします。

まず、議案第40号、令和4年度美馬市一般会計補正予算（第4号）のうち所管分について、新型コロナウイルス感染症対応地方創生事業費では、委員から「美馬市内何校分の修学旅行キャンセル費用なのか」との質疑がありました。理事者からは、「美馬市内全小中学校分の予算を計上しており、見込みの金額である。また、現時点で江原中学校3年生39名分の約97万円、三島中学校3年生13名分の約37万円のキャンセル料が発生している」との答弁がありました。

更に、「キャンセルとなった中学校の今後の修学旅行の予定は」との質疑に対し、理事者からは、「江原中学校、三島中学校ともに実施する予定である」との答弁がありました。

次に、児童福祉総務費では、委員から「穴吹認定こども園を公私連携幼保連携型認定こども園に移行することについて、先進事例では保育士不足の問題もあったが、そのような問題についてどのように認識しているのか」との質疑に対し、理事者からは、「選定先の連携法人に現在、美馬市で雇用している会計年度任用職員である保育教諭を雇ってもらうことで保育士の確保はできると想定している。また、そのような条件提示もしながら、連携法人の選定をしていく」との答弁がありました。

更に、委員から「連携法人の選定期間は」との質疑に対し、理事者からは、「選定委員会は今年度中に行うとしているが、12月定例会には選定の報告ができるようにしたい」との答弁がありました。

次に、教育振興費では、委員から「理科教育等備品購入費について、どのようなものを購入するのか」との質疑に対し、理事者からは、「理科や数学の授業において使用する実験用具等であり、具体的には直流電流計や双眼実体顕微鏡など、実体験による学習ができる備品など」との答弁がありました。

また、当委員会は調査未了の事件について、閉会中の継続調査を決定し、議長まで申出書を提出いたしました。

以上で、福祉文教常任委員会委員長の報告を終わります。

◎議長（郷司千亜紀議員）

次に、総務常任委員会委員長、田中みさき君。

◎3番（田中みさき議員）

はい、議長、3番。

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、3番、田中みさき君。

◎3番（田中みさき議員）

議長のご指名がございましたので、総務常任委員会の審査結果を報告いたします。

本委員会は、今期定例会において付託されました議案第37号、美馬市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について及び議案第38号、美馬市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正についての条例案件2件、議案第40号、令和4年度美馬市一般会計補正予算（第4号）のうち所管分の予算案件1件、議案第43号、徳島県市町村総合事務組合規約の変更についてから議案第45号、物品購入契約の締結についてまでのその他案件3件、以上6議案について、審査のため、去る6月29日に委員会を開催いたしました。

出席の委員は、私を含め6名であります。

付託されました議案審査に当たり、詳細なる説明を求め、慎重なる審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

それでは、質疑の内容について、その一部を報告いたします。

まず、議案第38号、美馬市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正については、委員から「固定資産税が課税免除される対象は」との質疑がありました。理事者からは、「対象となる業種が限られており、製造業、情報サービス業等、農林水産物等販売業及び旅館業となっている」との答弁がありました。

次に、議案第40号、令和4年度美馬市一般会計補正予算（第4号）のうち所管分中、一般コミュニティ助成事業備品購入費について、委員から「自治会からの要望に対する対応状況は」との質疑がありました。理事者からは、「平成28年に全ての自治会に対して要望調査を実施し、92施設から要望があった。令和3年度までに56施設に配付が完了している。今年度は8施設に配付するので、残りが28施設になる」との答弁がありました。

次に、市役所災害用屋外物資集積拠点資器材整備事業について、委員から「今後、旧町村単位で整備するのか」との質疑がありました。理事者からは、「この事業は、災害時に市が小星地区に整備する地域物資集積拠点へ全国から物資が送られてきた場合、倉庫がいっぱいになり、物があふれる可能性があるため、市役所の屋外に一時的に物資を保管するために必要な資器材を整備するものである。今後、災害が起こった時に、市民が物資を受け取るための物資供給拠点を旧町村単位に設置する予定である」との答弁がありました。

次に、WITH・コロナ事前避難促進事業補助金について、委員から「市内の要配慮者の人数及び事業の周知方法は」との質疑がありました。理事者からは、「要配慮者は約2,090人。事業については、市ホームページ等で周知する」との答弁がありました。

次に、議案第44号、物品購入契約の締結については、委員から「市内全域に整備している光ファイバー網の地域情報ネットワークシステムにおける主要機器であるOLTの更新する周期は」との質疑がありました。理事者からは、「今回、更新する美馬地区は、平成20年に整備したので14年経過する。耐用年数は10年とされているので、およそ10年で更新していくものであるが、機器を冗長化し、少しでも長く使えるように努め

たい」との答弁がありました。

次に、議案第45号、物品購入契約の締結については、委員から「今回、更新する職員が使用している情報系パソコン280台の廃棄処分はどのようにするのか」との質疑がありました。理事者からは、「ハードディスクの破壊を職員が直接行い、記憶領域については直接廃棄する。その他の部分は廃棄業者の引取りを検討している」との答弁がありました。

また、当委員会は調査未了の事件について、閉会中の継続調査を決定し、議長まで申出書を提出いたしました。

以上で、総務常任委員会委員長の報告を終わります。

◎議長（郷司千亜紀議員）

以上で、各常任委員会委員長の報告は終わりました。

これより、ただいまの各委員長報告に対する質疑に入ります。

ただいまのところ、質疑の通告がありませんので、質疑なしと認めます。これをもって、各委員長報告に対する質疑を終結いたします。

これより、討論に入ります。

ただいまのところ、討論の通告がありませんので、討論なしと認めます。これをもって、討論を終結いたします。

採決いたします。

まず、議案第37号、美馬市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について及び議案第38号、美馬市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正についての2件を一括し、採決いたします。

議案第37号及び議案第38号の2件については、委員長報告はいずれも原案可決であります。

お諮りいたします。議案第37号及び議案第38号の2件について、委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、異議なしと認めます。よって、議案第37号及び議案第38号の2件については、原案のとおり可決されました。

次に、議案第40号、令和4年度美馬市一般会計補正予算（第4号）から議案第42号、令和4年度美馬市水道事業会計補正予算（第1号）までの3件を一括し、採決いたします。

議案第40号から議案第42号までの3件については、各委員長報告はいずれも原案可決であります。

お諮りいたします。議案第40号から議案第42号までの3件については、各委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、異議なしと認めます。よって、議案第40号から議案第42号までの3件につい

ては、原案のとおり可決されました。

次に、議案第43号、徳島県市町村総合事務組合規約の変更についてから議案第45号、物品購入契約の締結についてまでの3件を一括し、採決いたします。

議案第43号から議案第45号までの3件については、委員長報告はいずれも原案可決であります。

お諮りいたします。議案第43号から議案第45号までの3件については、委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、異議なしと認めます。よって、議案第43号から議案第45号までの3件については、原案のとおり可決されました。

次に、日程第3、議案第46号、物品購入契約の締結についてを議題といたします。

本件につきましては、本日、市長から提出されたものであります。議案の朗読を省略し、提案理由の説明を求めます。

◎市長（藤田元治君）

議長。

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、藤田市長。

[市長 藤田元治君 登壇]

◎市長（藤田元治君）

それでは、ただいま上程をいただきました議案第46号、物品購入契約の締結についてご説明をさせていただきます。

議案書154ページをお開きください。

この案件は、地方自治法第96条第1項第8号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定によりまして、物品購入契約締結の議決をお願いするものであります。

契約の目的は、小学校ネットワーク機器更新事業でございます。契約の金額は2,035万円、契約の相手方は美馬市脇町大字猪尻字建神社下南155番地1、三笠電機株式会社本店 本店長 福井基喜氏でございます。契約の方法は指名競争入札でございます。

この案件につきましては、去る6月30日に入札を執行し、同日、仮契約の締結を行っているところでございます。

どうぞよろしくお願いをいたします。

◎議長（郷司千亜紀議員）

以上で提案理由の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

ただいまのところ、質疑の通告がありませんので、質疑なしと認めます。これをもって、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議案第46号については、会議規則

第37条第3項の規定により、委員会付託を省略いたしたいと思います。

これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、異議なしと認めます。よって、議案第46号については、委員会付託を省略することに決しました。

これより討論に入ります。

ただいまのところ、討論の通告がありませんので、討論なしと認めます。これをもって、討論を終結いたします。

これより、採決をいたします。

お諮りします。議案第46号については、原案のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、異議なしと認めます。よって、議案第46号については、原案のとおり可決されました。

次に、日程第4、発議第5号、「国道193号」の整備促進に関する要望意見書についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

国道193号整備促進特別委員会委員長、井川英秋君。

◎12番（井川英秋議員）

12番、井川。

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、井川英秋君。

[12番 井川英秋議員 登壇]

◎12番（井川英秋議員）

議長のご指名がございましたので、提案理由の説明をさせていただきます。

ただいま上程いただきました発議第5号、「国道193号」の整備促進に関する要望意見書については、美馬市議会会議規則第14条第2項の規定により、国道193号（美馬・高松間）整備促進特別委員会発議として提出するものです。

本市は、災害時における徳島県のバックアップ拠点として位置づけられており、徳島県西部の中核拠点として大きな役割を担っております。このため、国道193号は、平常時の通勤や物流はもとより、災害時における物資等の輸送路として、国道11号、32号の徳島・香川間の主要幹線道路のリダンダンシーの確保が必要とされております。

また、美馬市と高松市の観光資源を結びつけるための広域観光周遊ルート形成やインバウンド需要を含めた新しい形の交流人口の拡大など、果たすべき役割が非常に大きくなってきております。しかしながら、山間地である同路線は冬季には一部で通行規制が行われております。また、落石危険箇所や大小のカーブが連続する区間も多くあり、利用者の

快適性の向上や所要時間の短縮及び安全対策が喫緊の課題となっております。

そこで、国道193号の整備促進を国会、関係行政庁に強く求めていく必要があると考え、要望意見書を提出するものであります。

なお、詳細につきましては、要望意見書をごらんいただきたいと思います。

また、提出先につきましては、記載のとおりであります。

以上で、発議第5号について、提案理由の説明を終わります。

ご審議をいただき、議員各位のご賛同を賜りますよう、よろしくお願いを申し上げます。

◎議長（郷司千亜紀議員）

以上で、提案理由の説明は終わりました。

これより、質疑に入ります。

ただいまのところ、質疑の通告がありませんので、質疑なしと認めます。これをもって、質疑を終結いたします。

これより、討論に入ります。

ただいまのところ、討論の通告がありませんので、討論なしと認めます。これをもって、討論を終結いたします。

これより、採決いたします。

お諮りします。発議第5号については、原案のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、異議なしと認めます。よって、発議第5号については、原案のとおり可決されました。

ただいま可決されました要望意見書につきましては、関係機関へ送付いたします。

次に、日程第5、閉会中の継続調査についてを議題といたします。

ご配付をしておりますとおり、閉会中の継続調査について、申出書が提出されております。

お諮りいたします。継続調査については、各委員長の申出書のとおり、それぞれ閉会中の継続調査に付することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、異議なしと認めます。よって、継続調査については各委員長の申出書のとおり、それぞれ閉会中の継続調査に付することに決定をいたしました。

以上をもちまして、本定例会に付議されました事件は全て議了いたしました。

閉会に当たり、市長よりご挨拶をいただきます。

◎市長（藤田元治君）

議長。

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、藤田市長。

◎市長（藤田元治君）

令和4年6月美馬市議会定例会の閉会に当たりまして、一言ご挨拶を申し述べさせていただきます。

議員各位におかれましては、大変お忙しい中、市政各般にわたり、終始熱心にご審議を賜り、提案をいたしました議案につきましては、全て原案のとおりご可決をいただき、厚くお礼を申し上げます。

ご審議を通じまして、議員各位から賜りました数々の貴重なご意見、ご提言につきましては、十分に検討いたしまして、今後の市政運営に反映をさせてまいります。

まず初めに、デジタル地域通貨導入事業についてであります。

本市では、地域経済の好循環の創出やキャッシュレス決済の普及などを目的に、市内で利用できるデジタル地域通貨の導入に向け、準備を進めておりますが、このたびデジタル地域通貨システムの愛称が「みまか」と決定をいたしました。

「みまか」が市民の皆様にも親しまれ、魅力ある事業となるよう、10月の運用開始に向け、しっかりと取り組んでまいります。

次に、美と健康のまちづくりプロジェクトの取組についてでございます。

7月16日に、「美しく歳（とし）をとる」ことを意味する「美齡学（びれいがく）」をテーマにした講演会をミライズで、また翌17日には高齢者の皆様を対象とした美容体験会を小星ベースで行う予定であります。また、7月30日には、一般財団法人日本総合研究所 寺島実郎会長による「人生100年時代 ジェロントロジー講演会」をミライズで開催をする予定としております。心身ともに美しく、健康に暮らし、生涯にわたって活躍いただけるよう、多くの市民の皆様にご参加いただければと存じます。

さて、台風4号が日本に上陸をし、現在のところ、四国地方に進路を取っております。市民の皆様には、台風が近づく前に安全な場所に移動するなど、雨や風が強まる前に早めの安全確保をお願いいたします。

なお、大雨や地震がもたらす災害リスクを知っていただき、日頃の備えや災害が発生した際の適切な行動へとつなげていただくため、美馬市総合防災ガイドブックとハザードマップを6月に配布させていただいております。

市といたしましても、こうした啓発活動に加え、避難所検証訓練を始めとする防災訓練を着実に実施するなど、災害に備えた防災体制に万全を期してまいります。

結びとなりますが、議員各位におかれましては、健康には十分にご留意をいただきまして、市勢発展のために、ますますご活躍をされますようご祈念を申し上げまして、閉会のご挨拶とさせていただきます。大変ありがとうございました。

◎議長（郷司千亜紀議員）

ありがとうございました。

令和4年6月美馬市議会定例会の閉会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

議員各位におかれましては、去る6月14日の開会以来、本日までの22日間にわたり、終始ご熱心に審議を賜り、全ての案件を議了いたしましたことに厚く御礼を申し上げます。

また、市長を始め、理事者各位におかれましては、審査過程において議員各位からの表明されました意見や要望を今後の市政運営に十分に反映されますよう、お願いをいたすものであります。また閉会中におきましても、各委員会の継続調査が予定をされております。皆様方には市政発展のために、ますますのご活躍を賜りますようご祈念申し上げまして、閉会のご挨拶といたします。

これをもちまして、令和4年6月美馬市議会定例会を閉会といたします。

閉会 午前10時42分

会議の経過を記載し、その相違ないことを証するためここに署名する。

令和4年7月5日

美馬市議会議長

美馬市議会副議長

会議録署名議員 10番

会議録署名議員 12番

会議録署名議員 13番